

## 採択理由

プログラム名： 若手研究者の自立的な研究環境整備促進  
課題名： 生命科学の新分野創造若手育成プログラム  
提案機関名： 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構

---

## コメント

本提案は、生命科学の新分野創造のポテンシャルを持つ若手研究者を任期付独立准教授として採用し、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構における国立遺伝学研究所に新分野創造の核となるチャレンジングな若手育成の場を築くことを目指すものである。国立遺伝学研究所の研究者数はそれほど多くないものの、いくつかの先進的な分野で国際的にも評価の高い気鋭の研究者を輩出しており、若手研究者を集積した上でサポートグループを設定し育成する取組は高く評価できる。本事業の中核となる「新分野創造センター」は既に国立遺伝学研究所に設立され、独自のテニュアトラック制によって若手研究者が育成されつつあり、本プログラムの円滑な継続・定着が期待できる。

今後、本課題の実施によって機関の人材養成システム改革の進展やその効果を明確化し、外国人研究者の採用目標が低い点等を再検討するとともに、機関の長のリーダーシップの下に機構全体へのテニュアトラック制の展開・定着の方策を検討するための委員会等を設置することが必要である。

【採択条件】 採用を計画している6名のテニュアトラック若手研究者に対して十分なテニュアポストを準備すること。